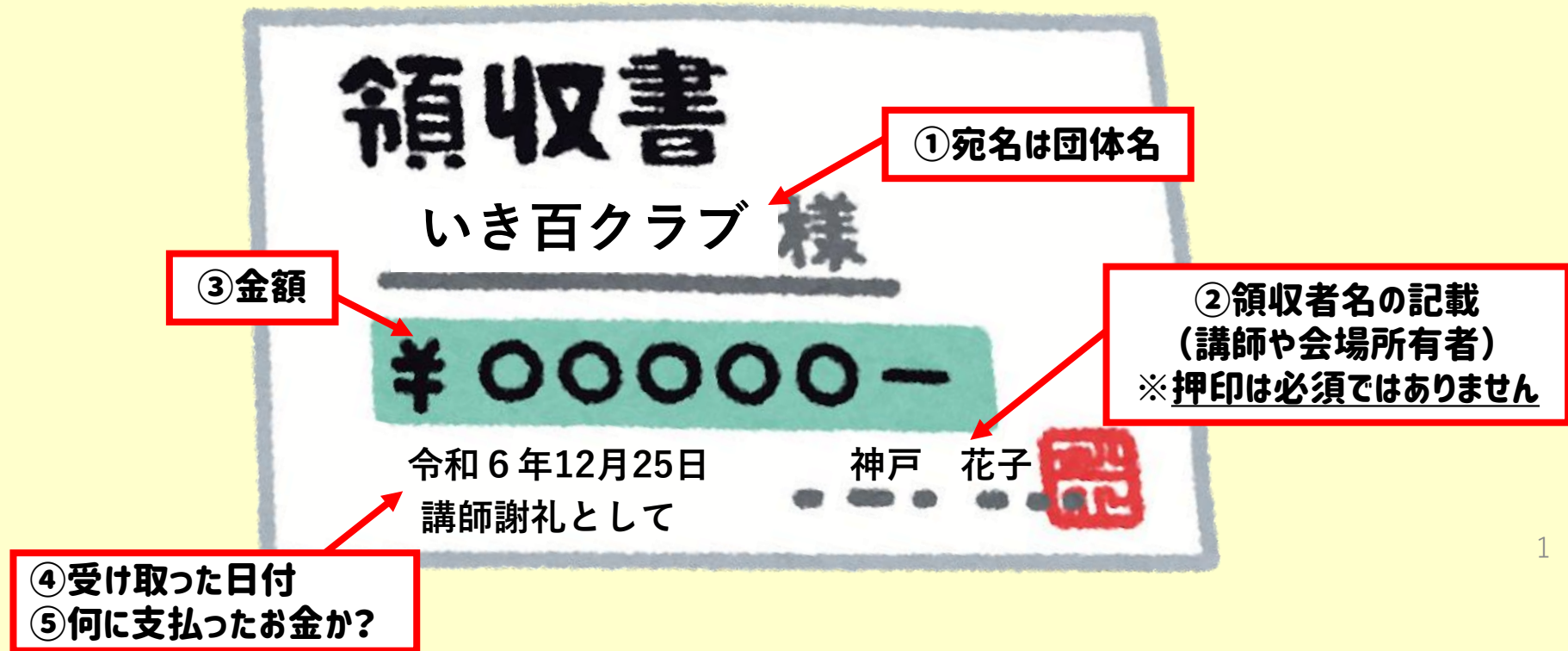


おまけ① 領収書の書き方

- 以下の**5点**の要素が揃ったものが有効です。
内容が揃っていない場合はお断りする場合があります。



おまけ② 光熱水費の計算例

- ・「月額使用料÷月日数×開催日数」
の例をお示します。



- ・ 例えば…
- ・ 7月中に1日・8日・15日・29日の4回実施
- ・ 7月の電気代の明細が5,000円
- ・ $5,000\text{円} \div 31\text{日}(7\text{月の日数}) = 161.29 \div \underline{161\text{円}} \Rightarrow \text{1日あたりの金額}$
- ・ $161\text{円} \times 4\text{日}(7\text{月の開催日数}) = \underline{644\text{円}} \Rightarrow \text{補助金として請求する金額}$